

## 文化や人・地域の良さを知る「小中学校児童生徒交流会」

11月14日(木)、中央公民館で「五所川原市小中学校児童生徒交流会」が開催されました。昨年度に続き2回目の開催となった本交流会は、小中学生が交流を通じてふるさと五所川原市への愛着を深め、次世代の地域を担う人材を育成することを目的としています。

当日は、市内17校の小中学校から代表者35人が集まり、お囃子団体「礎会」の指導のもと、笛、鉦、太鼓の演奏を体験し、会場いっぱいに力強い音色を響かせました。

また、「立佞武多を未来につないでいくために、わたしたちができること」をテーマにした話し合いでは、小・中学生混合のグループに分かれて活発な意見交換が行われ、「インターネットを活用したPR活動」や「後継者育成イベントの開催」、「立佞武多の紙をリサイクルしたグッズ製作」、「メタバースで体験する立佞武多」など、発想力豊かなアイデアを発表していました。



立佞武多のお囃子体験



テーマについてグループで話し合う子どもたち

問い合わせ先…学校教育課 内線2971

## 青森県民駅伝競走大会 市の部6位入賞・市町村総合8位

9月1日(日)に開催された第32回青森県民駅伝競走大会において、五所川原市代表チーム選手18名が市の部第6位入賞(前年度第7位)、市町村総合第8位(前年度第8位)の成績を収め、市長を訪れて成果を報告しました。

選手たちは、監督やコーチ・スタッフのもと練習を重ね、大会当日は、青森県観光物産館アスパムからカクヒログループアスレチックスタジアムまでの9区間、全長26.1kmの市街地コースの各区間において堂々の走りをもせ、3区女子小学生1.1kmでは花田八重さん(金木小6年)が3分12秒の区間賞に輝きました。



五所川原市代表チームの皆さん

問い合わせ先…スポーツ振興課 内線2932